

1 直並列 R-L-C 回路の瞬時関係

ここでは、より一般的な 2 端子受動回路を取り上げ、配電と無効成分間のエネルギー交換に関連する典型的な特性を示す。

図 3.5 は、直列 R-C 分岐によって短絡された直列 R-L 分岐を持つ RLC 回路である。

この形式の回路が特に興味深いのは、Hallen, が報告しているように、抵抗 R_1, R_2 のエネルギー散逸の瞬間的な割合を時間不変にすることができるからである。

図 3.5 の回路方程式は、理想的な正弦波電圧供給で、A

単語	品詞	意味
passive	形容詞	受動性の、受動の